

れんごう

2014. 10. 9
第 11 号 通算 196 号
日本労働組合総連合会新潟県連合会
県央地域協議会
(連合県央地協)
〒955-0044 三条市田島2丁目22-36
Tel 0256-32-6363 Fax0256-32-6490

アジア・アフリカ救援米「稲刈り」



秋晴れに
100人参加

みんなで楽しみにしている恒例の「アジア・アフリカ救援米稲刈り」を9月23日(祝)に行いました。朝から気持ちの良い秋晴れに恵まれ、子供も含め約100名が参加。5月17日(土)に植えた苗が黄色になり、たわわに実って刈り取りを待っていました。最初に「のこぎり鎌」の指導を受け全員で田んぼの中へ。子供達の歓声が響く中、コーナーを中心に刈り取りを行い、後は耕作者の伊藤さんが井関製コンバインで登場しあつという間に仕上げとなりました。

近くの上林公民館に戻り、ビンゴゲームで楽しみ、豚汁、新米コシヒカリのおにぎりでお腹いっぱいになりました。

収穫したお米は、アフリカのマリ共和国へ送られる予定です。



2014 ワーク&ライフセミナー in 県央



「労働者福祉協議会」と「2014ワーク&ライフセミナーin 県央」実行委員会の主催で9月27日(土)13:30~三条市勤労青少年ホーム(ソレイユ三条)を会場に「2014ワーク&ライフセミナーin 県央」を開催しました。新潟県下、昨年より取り組みがスタート。今後、3年周期で各地区開催されます。

「ワーク&ライフセミナー」のテーマは“連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会の実現に向けて”です。今後は、県央地区労福協と“地域おこしまちおこし”に

関わるNPO団体や他団体のみなさんとの交流、ネットワークづくりも進めてまいります。

〈第一部〉講演会 「地域おこしまちおこし 連帯・協同でつくる福祉社会」の実現
講師 大島 誠 氏 (くびき野NPOサポートセンター)

〈第二部〉地域おこしまちおこし 活動発表会

- (1)地域たすけあいネットワーク
- (2)三条地域若者サポートステーション
- (3)いがた里山研究会
- (4)三条まんま塾
- (5)「燕三条 工場の祭典」実行委員会
- (6)ふれジョブ・ひまわり
- (7)三条市民活動支援センター (NPOさんじょう) <工場の祭典 & 三条まんま塾>



〈アンケートより〉

- ・第一部の大島さんの講演を楽しみにしていた。興味深く、実のある内容で感動した。
- ・団体の発表を聞き、それぞれの団体を立上げて実践されている方々のパワーを貰えた。参加して良かった。自分たちの活動にも活かしたいと思う。
- ・スタッフの手作り感が良いですが、音響が悪く聞き取りにくかったのが残念でした。
- ・発表やパンフレットを見て、県央地域でもこんなに多くのNPO、市民団体があることを初めて知った。もっと詳しく聞いてみたい。

お知らせ

労福協事業 新潟県自殺予防キャンペーン
講演会&シンポジウム

『生き心地のよい地域社会を
めざしてin 県央』

- ・日 時 10月26日(日)13:00~
- ・会 場 燕三条地場産センター
リサーチコアマルチメディアホール

連合県央地協第24回年次総会

- ・日 時 12月2日(火)18:15~
- ・会 場 燕三条地場産センター
リサーチコアマルチメディアホール

生き心地のよい 地域社会 をめざして

in県央

講演会&シンポジウム

東日本大震災をはじめ、各地で発生する大規模自然災害などで「絆」や「つながり」といった私たち日本人には少し前まで当たり前だった言葉が今あらためて強調されています。また、依然として厳しい経済環境も影響し「格差社会」が広がり、「生き辛い、生きにくい社会」となっています。

日本の自殺者数は一昨年から3万人を割りましたが、新潟県の平成25年の自殺者率は全国ワースト第3位と高い数値のままです。自殺を個人の問題としてとらえるのではなく、社会全体でとらえ、住みやすく暮らしやすい、だれもが気持ちよく感じ、夢をもって生活できる地域社会をめざすにはどうすればよいのか。

清水康之氏の講演と「いのちを守り支え合うまちづくり」をテーマにシンポジウムを開催します。大勢のみなさんの参加をお願いします。



講師 清水康之氏

- プロフィール
- NPO法人「自殺対策支援センターライフリンク」代表
 - 日本自殺総合対策学会 発起人 代表
 - 自殺対策全国民間ネットワーク代表
 - 内閣府「自殺対策官民連携協議会」委員

元NHK報道ディレクター。自死遺児たちの取材をきっかけに、自殺対策の重要性を認識。2004年にNHKを退職し、ライフリンクを設立。10万人署名運動等を通して2006年の「自殺対策基本法」成立に大きく貢献する。自殺対策の「つなぎ役」として日々全国を奔走中。

元内閣府参与。現在も、超党派議員でつくる「自殺対策を推進する議員の会」オブザーバーとして政策立案にも深く関わる。

主催/
共催/
後援/
実行委員会団体/

参加無料

平成26年
10月26日(日)

午後1時～4時 (開場12時30分)

◆第1部 講演会 午後1時～2時30分

◆第2部 シンポジウム 午後2時45分～4時

燕三条地場産業振興センター

(リサーチコアマルチメディアホール)

三条市須頃1-17



もう、チェックした？



新潟県

最低賃金

715

時間額
円

平成26年10月4日から!

*産業によって、特定最低賃金が定められているものがあります。

年齢に関係なく、パートや学生アルバイトなどを含め、

すべての労働者に適用されます。

賃金が最低賃金以上になっているか、確認してみましょう。



必ずチェック最低賃金！使用者も、労働者も。

電話でチェック!
新潟労働局労働基準部賃金室
025-288-3504

ウェブでチェック!
最低賃金制度 検索

スマホでチェック!

最低賃金未満の労働契約は、無効です。